

政務活動費集計表(会派支出) R5年度

会派名 新 友 会 12月分

(単位:円)

研 究 研 修 費	調 査 旅 費	資 料 作 成 費	資 料 購 入 費
276,420	0	34,151	0
広 報 ・ 広 聴 費	人 件 費	事 務 所 費	そ の 他 の 経 費
34,813	509,920	0	45,067
合 計			900,371

会派支出 ①

政務活動費支出命令書(会派支出)

新友会

会派名

支払日	令和 5年 12月 5日			
支払先	NTT東日本			
活動に要 した経費	使 途 区 分	経費の内訳、算出根拠等		金 額
	(該当項目に○)	通信運搬費	11月分 FAX使用料	4,263円
	研究研修費		(026)229-6386	
	調査旅費			
	資料作成費			
	資料購入費			
	広報・広聴費			
	人件費			
	事務所費			
	その他の経費			
合 計			4,263円	

(領収書添付欄)

電話料金等領収証
(Receipt)

ご請求番号または
お客さま電話番号等
[REDACTED]

お客さま氏名
長野市役所 議会事
務局 (新友会) 様

金 額
2023 年 11 月分
¥4,263
うち、消費税等
387円

東日本電信電話株式会社

埼玉事業部
お客さまからの
料金お問い合わせ先(無料)
0120-002-992

収入印紙貼付欄

5
出納済
5.12.5
長野市役所
十二銀

領収日付印

(お客さま)

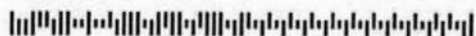
東日本電信電話株式会社
埼玉事業部



380-0813

長野市大字鶴賀緑町1613

長野市役所 議会事務局（新友会）様



TEL (電話) 0120-002-992

還付先：〒983-0841

仙台市宮城野区 原町

6丁目 日本郵便株式会社仙台東郵便局

私書箱2号 5

社用 101001311001 00360 00336 00*

NTT東日本料金請求書
(NTTEAST-Bill)

2023 年 11 月 27 日施行

ごころ、NTT東日本をご利用いただきましてありがとうございます。
ご利用料金内訳書の内容を十分ご確認のうえ、お支払い願います。

※お問い合わせの際は、番号をよくお確かめのうえおかけください。

ご注文・お問い合わせは局番なしの「116」へ(無料) 携帯電話・PCからは 0120-116-000(無料)

電話の故障は局番なしの「113」へ(無料) 携帯電話・PHSからは
0120-444-113(無料)
ひかり電話の故障は0120-000-113へ(無料) 携帯電話・PHSからも利用

料金お問い合わせ先 0120-002-992 (無料)

お客様電話番号等 (026)229-6386 ご請求番号		ご請求年月 2023 年 11 月 分	ご請求額 (Charge) 4,263 円	お支払期限 (Due Date) 2023 年 12 月 11 日
ご 請 求 の 内 訳		金 額 (円)	お 知 ら せ	
NTT東日本ご利用分 (合計)		4,263 4,263	詳細については、「ご利用料金内訳書」をご覧ください。	
●お支払期限後に支払われた場合は、契約約款等に定める延滞 利息をお支払いいただく場合があります。		営業時間	料金お問い合わせ電話受付 午前9時～午後5時 ※土曜・日曜・祝日・年末年始(12月29日～1月3日)は休業とさせていただきます。	

※下の部分を切り取り、裏面の各お支払い場所にてお支払い願います。

料 金 内 訳 名	金 額 (円)	税区分	ご 利 用 期 間 等 の お 知 ら せ
【NTT東日本ご利用分】			
回線使用料(基本料)(事務用)	3,780	合算	10月11日~11月10日
INS通話料	93	合算	10月11日~11月10日
ユニバーサルサービス料他	3	合算	1番号分のご請求となります。
消費税相当額	387		
(内訳) 消費税相当額(合算分)	(387)		合算表示の料金を合計した3,876円に10%を乗じて算出しています。
(合 計)	4,263		

会派支出 ①

政務活動費支出命令書(会派支出)

新友会

会派名

支払日	✓ 令和 5年 12月 7日 /			
支払先	(株)電 算 /			
活動に要 した経費	使 途 区 分	経費の内訳、算出根拠等		金 額
	(該当項目に○)	通信運搬費	インターネット接続料ほか 11月分	/ 3, 146円
	研究研修費		振込手数料	/ 330円
	調査旅費			
	資料作成費			
	資料購入費			
	広報・ <u>本</u> 聴費			
	人件費			
	事務所費			
	その他の経費			
			合 計	/ 3, 476円
(領収書添付欄)				

電信扱

依頼日	05年12月07日	私は振込規定を承諾のうえ、以下のとおり振込を依頼します。	
お振込先	八十二銀行	① 銀行	百億 十億 億 千万 百万 十万 万 千 百 十 円 [] [] [] [] [] [] [] [] [] [] [] [] [] [] [] [] [] [] [] []
預金種目	普通 当座 貯蓄 その他	口座番号	支店 (営業部) (出張所)
お受取人	カ・テンカン		
ご依頼人	おなまえ(漢字) (株) 電算 様		
ご依頼人	おなまえ(漢字) 長野市議会新友会 様		

振込手数料 (消費税込)

領収済	後納	消費税率10%
振込金額 3万円未満 330円	振込金額 3万円以上 550円	消費税率10% (左記以外) [] [] [] [] 円

- 振込先銀行への通知は、受取人名等をカナ文字により送信します。
- 振込依頼書に記載相違等の不備があった場合には、照会等のために振込が遅延することがあります。
- やむを得ない事由による通信機器、回線の障害等によって振込が遅延することがありますのでご了承ください。
- 手数料が後納の場合は、後日送付する手数料領収書をインボイスとします。

・お振込は便利でお得なATM振込をご利用ください。
 ・午後2時以降は窓口が大変混雑いたします。
 お振込はできるだけ午後2時までにご依頼ください。



日中のご連絡先(電話・携帯電話) (026)-(226)-(4911)

登録番号: T3100001002833



登録番号：T3100001002833
株式会社 八十二銀行

42232

御 請 求 書

380-0813
長野市大字鶴賀緑町1613

長野市議会 新友会

様

請求番号 S23006126008 001 頁
2023 年 11 月 30 日発行

7380-0904

長野県長野市鶴賀七瀬中町276-6



株式会社 電 算

代表取締役社長 轟 一太

TEL 026 (224) 6666

下記のとおりご請求申しあげます。

件名 50819 インターネット
令和5年11月分

ご請求金額 ￥3,146-

お支払期限 2023 年 12 月 31 日

登録番号 T1100001002083

お振込み先

◆八十二銀行〈銀行コード〉 0143

【本・支店コード】

電算機

上記の口座にお振込ください。

[illegible]

avis 総合案内
TEL 0120-551475 (フリーコール)
平日 9:00~18:00(土・日・祝日は除く)

合 計 金 額	2,860
---------	-------

消費稅等	286
------	-----

請求額合計	3,146
-------	-------

10%対象

3,146 (消費税)

286)

お知らせ

政務活動費支出命令書(会派支出)

新友会

会派名

支払日	✓ 令和 5年 12月 7日 ✓			
支払先	(株) 蔦友			
活動に要 した経費	使 途 区 分	経費の内訳、算出根拠等		金 額
	(該当項目に○)	事 務 費	リコー カラー複合機使用料 11月分	27,122円
	研究研修費		振込手数料	330円
	調査旅費			
	資料作成費			
	資料購入費			
	広報・広聴費			
	人件費			
	事務所費			
	その他の経費			
			合 計	27,452円
(領収書添付欄)				

電信扱

ご依頼日	05 年 12 月 07 日	私は振込規定を承諾のうえ、以下のとおり振込を依頼します。																				
お振込先	八十二 銀行 ① 銀行	振込金額 <table border="1" style="display: inline-table; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30px;">百</td><td style="width: 30px;">億</td><td style="width: 30px;">億</td><td style="width: 30px;">千</td><td style="width: 30px;">万</td><td style="width: 30px;">万</td><td style="width: 30px;">千</td><td style="width: 30px;">百</td><td style="width: 30px;">十</td><td style="width: 30px;">円</td> </tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </table>	百	億	億	千	万	万	千	百	十	円										
百	億	億	千	万	万	千	百	十	円													
お受取人	① ② ④ ⑤ 口座番号 普通 当座 貯蓄 その他 カ・ツ・タ・ト・王 おなまえ(漢字)	振込金額 当行あて 3万円未満 330円 3万円以上 550円 振込手数料料 (消費税込) 消費税率10% 領収済 後納 (左記以外)																				
ご依頼人	① ② ④ ⑤ 口座番号 普通 当座 貯蓄 その他 カ・ツ・タ・ト・王 おなまえ(漢字)	振込金額 当行あて 3万円未満 330円 3万円以上 550円 振込手数料料 (消費税込) 消費税率10% 領収済 後納 (左記以外)																				

長野市議会新友会 様

日中のご連絡先(電話・携帯番号) (026)-(226)-(4911)

登録番号: T3100001002833

株式会社 八十二銀行



登録番号：T3100001002833
株式会社 **八十二銀行**

4223②

締切日付 2023/11/30
得意先CD XXXXXXXXXX

長野市議会 新友会 様

〒381-0022
長野市大字大豆島字中ノ島2923
TEL (026) 214-3311
FAX (026) 214-7750
取引銀行

登録番号 T5100001002030

[illegible]

隨時

政務活動費支出命令書(会派支出)

新友会

会派名

支 払 日	√ 令和 5年 12月 12日			
支 払 先	(株)蔦友			
活 動 に 要 し た 経 費	使 途 区 分	経費の内訳、算出根拠等		金 額
	(該当項目に○)	事 務 費	トナーキット(ブラック)	28,050円
	研 究 研 修 費		振込手数料	330円
	調 査 旅 費			
	資 料 作 成 費			
	資 料 購 入 費			
	広 報 ・ 広 聴 費			
	人 件 費			
	事 務 所 費			
	そ の 他 の 経 費			
			合 計	28,380円
(領収書添付欄)				

預金払戻請求書による振込受付書(兼手数料受取書)
振込金受取書(兼手数料受取書)

電信扱

依頼日	05 年 12 月 12 日			私は振込規定を承諾のうえ、以下のとおり振込を依頼します。	
お振込先	八十二 銀行 ①			振込金額	百 十 億 億 千万 百万 十万 万 千 百 十 円
	支店 (営業部) (出張所)				28050
お受取人	預金種目	① ② ③ ④ ⑤	口座番号	振込手数料 (消費税込)	
	フリガナ	普通 当座 貯蓄 その他		領収済	後納
ご依頼人	おなまえ (漢字)			振込金額	当行あて
	(株) 葛友 様			3万円未満	330円
ご依頼人	フリガナ			3万円以上	550円
	おなまえ (漢字)			消費税率10% (左記以外)	
長野市議会新友会 様			①振込先銀行への通知は、受取人名等をカナ文字により送信します。 ②振込依頼書に記載相違等の不備があった場合には、照会等のために振込が遅延することがあります。 ③やむを得ない事由による通信機器、回線の障害等によって振込が遅延することがありますのでご了承ください。 ④手数料が後納の場合は、後日送付する手数料領収書をインボイスとします。		
日中のご連絡先(電話・携帯番号) (026) - (226) - (4911)			・お振込は便利でお得なATM振込をご利用ください。 ・午後2時以降は窓口が大変混雑いたします。 お振込はできるだけ午後2時までに依頼ください。		



登録番号: T3100001002633
株式会社 八十二銀行

4223②

締切日付 2023/12/ 5
得意先CD XXXXXXXXXX

株式会社 友 蔦

〒 381-0022
長野市大字大豆島字中ノ島2923
TEL (026) 214-3311
FAX (026) 214-7750
取引銀行

八十二銀行

登録番号 T5100001002030

毎度お引き立てありがとうございます。今月の御請求額は下記の通りです。

繰越額 [A]				今回御買上額 [B]			今回御請求額	登録番号 T51000010020		
前回御請求額	今回御入金額	今回調整額	差引繰越額	今回御買上額	今回消費税	御買上額合計	[A]+[B]			
				25,500	2,550	28,050	28,050			

[illegible]

※：軽減税率対象品目

隨時

政務活動費支出命令書(会派支出)

新友会

会派名

支払日	√ 令和 5年 12月 14日			
支払先	(株)ヒシヤ			
活動に要 した経費	使 途 区 分	経費の内訳、算出根拠等		金 額
	(該当項目に○)	事 務 費	A4コピー用紙 ほか	16,357円
	研究研修費		振込手数料	330円
	調査旅費			
	資料作成費			
	資料購入費			
	広報・広聴費			
	人件費			
	事務所費			
	その他の経費			
			合 計	16,687円
(領収書添付欄)				

電信扱

ご依頼日	05 11 14 年 月 日	私 は 振込規定を承諾のうえ、以下のとおり振込を依頼します。				
お振込先	〇 八 十 二	①	銀行	振込金額	百 億 十 億 億 千 万 百 万 十 万 万 千 百 十 円	
お振込先					支店 (営業部) (出張所)	
預金種目	① ② ④ ⑤ 普通 当座 貯蓄 その他				口座番号	支店 (営業部) (出張所)
お受取人	カ レ シ ヤ				支店 (営業部) (出張所)	
お受取人	カ レ シ ヤ				支店 (営業部) (出張所)	
お受取人	カ レ シ ヤ				支店 (営業部) (出張所)	
お受取人	カ レ シ ヤ				支店 (営業部) (出張所)	
お受取人	カ レ シ ヤ				支店 (営業部) (出張所)	
お受取人	カ レ					

登録番号：T3100001002833
株式会社 八十二銀行

4223②

2023年12月14日 No. 23010439 P1

〒380-0862 長野市大字長野桜枝町858

長野市議会新友会

様

株式会社 **ヒート**

代表取締役 神 林 宏 (明)

TEL (026) 235-5211 • FAX (026) 234-2558

登録番号:T6100001002913

毎度お引立を賜わりありがとうございます。

ご請求の明細は下記のとおりです。

長野信用金庫

八十二銀行

郵便振替

合計金額	16,357 円
------	----------

受渡場所

納入期限

発注番号

得意先コード*

作成者

	品名・規格	受注数	納品数	単位	単価	金額	備考
1	A4 2,600枚入 PPC用紙(上質紙55kg)	2	2	箱	2,200.0000	4,400	
2	山口工業 YG-11-100C クリアホルダー A4判 100枚入	1	1	袋	1,600.0000	1,600	
3	エーワン 28182 PC&リフター ロラベール A4/14面 100枚	2	2	袋	3,315.0000	6,630	
4	KINGJIM SS9K PROテーパー カートリッジ 白ラベル黒文字	1	1	個	740.0000	740	
5	KINGJIM SS12K PROテーパー カートリッジ 白ラベル黒文字	1	1	個	740.0000	740	
6	伊東屋 BT131 ハイオットカラー フraming A4判 100枚	1	1	冊	760.0000	760	
	(10%対象金額)					14,870	
	(10%消費税額)					1,487	
備考					物品合計	14,870	
					消費税額	1,487	
					合 計	16,357	

*は軽減税率対象商品です

政務活動費支出命令書(会派支出)

新友会

会派名

支払日	✓ 令和 5年 12月 15日 ✓			
支払先	長野緑郵便局			
活動に要 した経費	使 途 区 分	経費の内訳、算出根拠等		金 額
	(該当項目に○)	通 信 運 搬 費	政策モニター研修会開催通知送付用 及び返信用切手代	17,136円
	研究研修費		84円切手×204枚 (102名×2)	
	調査旅費			
	資料作成費			
	資料購入費			
	広報・広聴費			
	人件費			
	事務所費			
	その他の経費			
			合 計	17,136円
(領収書添付欄)				

領収書

新友会

様

[販売]
花の彩り 1集・84・切手
840円 20枚 ¥16,800
84円普通切手
84円 4枚 ¥336

小計 ¥17,136
課税計(10%) ¥0
(内消費税等(10%) ¥0)
非課税計 ¥17,136

△計 ¥17,136
合計 ¥17,136
お預り金額 ¥17,136



〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
登録番号 T1010001112577
取扱日時: 2023年12月15日 15:51
発行No. 231215J9982 端N65箱01
連絡先: 長野緑郵便局
TEL: 026-227-0976

領収書

新友会

様

[販売]
花の彩り 1集・84・切手
840円 20枚 ¥16,800
84円普通切手
84円 4枚 ¥336

小計 ¥17,136
課税計(10%) ¥0
(内消費税等(10%) ¥0)
非課税計 ¥17,136

△計 ¥17,136
合計 ¥17,136
お預り金額 ¥17,136



〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
登録番号 T1010001112577
取扱日時: 2023年12月15日 15:51
発行No. 231215J9982 端N65箱01
連絡先: 長野緑郵便局
TEL: 026-227-0976

政務活動費支出命令書(会派支出)

新友会

会派名

支 払 日	✓ 令和 5年 12月 20日			
支 払 先	小泉栄正会長 ほか13名			
活動に要 した経費	使 途 区 分	経費の内訳、算出根拠等		金 額
	(該当項目に○)	旅 費	R5.12/22 国会要望活動参加旅費 (@19,680円×14名)	275, 520円
	研 究○研 修 費	事 務 費	1名取り消しの為 払戻し手数料	900円
	調 査 旅 費		[・普通乗車券(往復) @220円 ・指定席特急券@340円×2枚(往復)]	
	資 料 作 成 費			
	資 料 購 入 費			
	広 報 ・ 広 聴 費			
	人 件 費			
	事 務 所 費			
	その○他 の 経 費			
	合 計			276, 420円

(領収書添付欄)

※若林祥議員、都合により参加取消し。

JR切符は窓口にて12/7購入者。

領 収 証

新友会 様

金266,880円

ただし、乗車券類代
として、上記金額を受領しました。

適用税率 10%

本領収証は時間がたつと文字が薄くなる場合がありますので、
長期間保存する場合はコピーをお取り下さい。



2023年12月 7日

印 紙 税 申 告 納
付 に つ き 渋谷
税 務 署 承 認 済

東日本旅客鉄道株式会社
登録番号 T9011001029597

長野802 No.000023

印

領 収 証

新友会 様

金266,880円

ただし、乗車券類代
として、上記金額を受領しました。

適用税率 10%

本領収証は時間がたつと文字が薄くなる場合がありますので、
長期間保存する場合はコピーをお取り下さい。

2023年12月 7日

印 紙 税 申 告 納
付 に つ き 渋谷
税 務 署 承 認 済

東日本旅客鉄道株式会社
登録番号 T9011001029597

長野802 No.000023

印

16名分

払戻計算書

商品名 : JR乗車券類 4枚

原券金額 : ¥16,680- 税10%

払戻対象額 : ¥16,680- 税10%

手数料 : ¥900- 税10%

払戻額合計 : ¥15,780- 使用開始日:2023.12.22

(現金扱い)

原券購入日:2023.12.-7

東日本旅客鉄道株(T9011001029597)

2023.12.19 18:02 60867-01 長野駅E1発行

令和5年度

集 合 支 払 内 訳 書

	事 由	氏 名	旅費受領額 (円)	支払日
1	国への要望活動 (令和5年12月22日)	青木 敏明	19,680	12月20日
2	"	市川 和彦	19,680	12月20日
3	"	加藤 英夫	19,680	12月20日
4	"	金沢 敦志	19,680	12月20日
5	"	小泉 栄正	19,680	12月20日
6	"	桜井 篤	19,680	12月20日
7	"	寺沢さゆり	19,680	12月20日
8	"	西沢 利一	19,680	12月20日
9	"	西脇かおる	19,680	12月20日
10	"	箱山 正一	19,680	12月20日
11	"	松田 光平	19,680	12月20日
12	"	宮崎 治夫	19,680	12月20日
13	"	本木 晋	19,680	12月20日
14	"	和田 一成	19,680	12月20日

(全14名)

合 計

275,520

新友会 政務活動行政視察(No.1)

東京都(23区)

令和5年12月22日(金)

通常期(12/22)

旅 費 額 明 細

鉄 道	行 先	自 長野						至 東京	運 賃	グリーン料金
	路 程	222.4 km	km	km	km	km	km	222.4 km	4,070 円	0 円
	急行 料金	特別職 4,270 円	円	円	円	円	円	計 4,270 円	小計 特 8,340 円	
		一般職 G 円	G 円	G 円	G 円	G 円	G 円	円	—	円
	行 先	自 東京						至 長野	運 賃	グリーン料金
	路 程	222.4 km	km	km	km	km	km	222.4 km	4,070 円	0 円
	急行 料金	特別職 4,270 円	円	円	円	円	円	計 4,270 円	小計 特 8,340 円	
		一般職 G 円	G 円	G 円	G 円	G 円	G 円	円	—	円
	行 先	自						至	運 賃	グリーン料金
	路 程	km	km	km	km	km	km	0.0 km	円	0 円
船	急行 料金	特別職 円	円	円	円	円	円	計 0 円	小計 特 0 円	
		一般職 G 円	G 円	G 円	G 円	G 円	G 円	円	—	円
	行 先	自						至	運 賃	グリーン料金
	路 程	km	km	km	km	km	km	0.0 km	円	0 円
	急行 料金	特別職 円	円	円	円	円	円	計 0 円	小計 特 0 円	
		一般職 G 円	G 円	G 円	G 円	G 円	G 円	円	—	円
	行 先	自						至	運 賃	グリーン料金
	路 程	km	km	km	km	km	km	0.0 km	円	0 円
	急行 料金	特別職 円	円	円	円	円	円	計 0 円	小計 特 0 円	
		一般職 G 円	G 円	G 円	G 円	G 円	G 円	円	—	円
貨	行 先	自						至	運 賃	グリーン料金
	路 程	km	km	km	km	km	km	0.0 km	円	0 円
	急行 料金	特別職 円	円	円	円	円	円	計 0 円	小計 特 0 円	
		一般職 G 円	G 円	G 円	G 円	G 円	G 円	円	—	円
	行 先	自						至	運 賃	グリーン料金
	路 程	km	km	km	km	km	km	0.0 km	円	0 円
	急行 料金	特別職 円	円	円	円	円	円	計 0 円	小計 特 0 円	
		一般職 G 円	G 円	G 円	G 円	G 円	G 円	円	—	円
	行 先	自						至	運 賃	グリーン料金
	路 程	km	km	km	km	km	km	0.0 km	円	0 円
車 賃	急行 料金	特別職 円	円	円	円	円	円	計 0 円	小計 特 0 円	
		一般職 G 円	G 円	G 円	G 円	G 円	G 円	円	—	円
	計 特	16,680 円								
	—	0 円								
	車 賃	自 至	円	自 至	円	計	円			
	自 至	円	自 至	円	計	0 円				
	航空 賃	自 至	円	自 至	円	計	0 円			
	自 至	円	自 至	円	計	0 円				
	日 当	定額1日 3,000 円	1 日	計 特	3,000 円					
	定額1日 円	日	—	0 円						
宿 泊 料	県内・県外 定額・指定1夜 円	夜	計 特	0 円						
	県内・県外 定額・指定1夜 円	夜	—	0 円						
食卓料										
備 考	■ 国等の観光支援事業は利用しないこと。								合計	
									特別職	
									19,680 円	
									一般職	円
会計課予備審査処理欄										

長野市議会新友会 国への要望活動日程

令和5年12月22日(金)

9:02 長野駅発 はくたか554号(指定席) ⇒ 10:36 東京駅着
《 内閣府へ移動 》

◆ 内閣府 要望活動(11:30~11:45)

場所: 内閣府地方創生推進事務局(7階会議室) 面会: 事務局長 市川 篤志 様

◆ 昼食・意見交換会(12:00~13:00) 会場: 衆議院議員会館地下1階 第2会議室

《 農水省へ移動 》

◆ 農林水産省 要望活動(13:30~13:45)

場所: 農林水産省(1号館3階 農林水産大臣室) 面会: 農林水産大臣 坂本 哲志 様

《 国交省へ移動 》

◆ 国土交通省 要望活動(14:15~14:30)

場所: 国土交通省(3号館4階 事務次官室) 面会: 国土交通省事務次官 和田 信貴 様

◆ 国土交通省担当部局への要望(14:45~15:00)

場所: 国土交通省(3号館3階 総合政策局 306号室)

総合政策局/住宅局/水管理・国土保全局

《 こども家庭庁へ移動 》

◆ 勉強会(15:30~16:30)

場所: こども家庭庁(霞が関ビルディング22階 長官官房第一会議室)

講師: 長官官房参事官(総合政策担当) 付 参事官補佐 花房 勇輝 様

講演テーマ「こども家庭庁の施策・取り組みについて」

◆ 意見交換会・懇談会(17:00~)

《 終了後、東京駅へ 》

20:12 東京駅発 はくたか577号(指定席) ⇒ 21:49 長野駅着

行政視察報告書 管理表

◎代表者

年 月 日	視察地	参加議員	届出書 有・無	報告書 有・無 (代表) No.1	報告書 有・無 (個人) No.2	備 考
R5.12.22	国への要望活動 (東京都)	小泉 栄正 /			○	
	* 要望活動省庁 * ・国土交通省 ・農林水産省 ・内閣府	寺沢 さゆり			○	※懇親会は出席せず
		西沢 利一 /			○	
		宮崎 治夫 /			○	
		金沢 敦志 /			○	
		和田 一成 /			○	
		桜井 篤 /			○	
		◎加藤 英夫 /	—	○	○	
		松田 光平 /			○	
		市川 和彦 /			○	
		手塚 秀樹				※私事都合により視察取消し 本人より切符代返金有り
		青木 敏明 /			○	
		箱山 正一 /			○	
		西脇 かおる /			○	
		本木 晋 /			○	

※全15名

行政視察報告書 (No.1)

令和 5年12月25日

代表者 小泉 栄正 様

報告者氏名 (代表) 加藤英夫

次のとおり、視察をしましたので関係書類を添えて報告いたします。

1 視察者氏名

小泉 栄正	寺沢 さゆり	西沢 利一	宮崎 治夫
金沢 敦志	和田 一成	桜井 篤	松田 光平
市川 和彦	青木 敏明	箱山 正一	西脇 かおる
本木 晋	加藤 英夫		

2 視察期間

令和 5年12月22日 ~ 令和 5年12月22日

3 視察先、視察事項、選定理由

視 察 日 時	視 察 先	視 察 事 項 及 び 選 定 理 由
令和5年12月22日 11時30分~11時45分	内閣府	要望事項：内閣府地方創生推進事務局へ デジタル田園都市国家構想交付金を活用した茶臼山動物園再整備に対する支援の要望活動
令和5年12月22日 12時00分~12時50分	衆議院議員 会館	視察事項：意見交換 若林健太、務台俊介両代議士との地方創生に係る意見交換

令和5年12月22日 13時30分～13時45分	農林水産省	要望事項：農林水産省 坂本農林水産大臣へ 防霜ファン設置への補助要件の緩和への支援と鳥獣被害防止総合対策交付金の増額に対する要望活動
令和5年12月22日 14時15分～14時30分	国土交通省	要望事項：国土交通省 和田事務次官へ 公共交通機関におけるキャッシュレス化推進に対する支援、長野駅 B・1 地区市街地再開発事業に対する支援及び水道事業に対する支援制度の拡充への要望活動
令和5年12月22日 14時45分～15時00分	国土交通省	要望事項：国土交通省 関係部局へ 総合政策局モビリティサービス推進課課長補佐下川様へ、公共交通キャッシュレス化推進への支援の要望。 住宅局市街地建築課企画専門官栗津様へ長野駅 B・1 地区市街地再開発事業に対する支援に関する要望。 水管理・国土保全局下水道事業課課長補佐大上様へ、水道事業に対する支援制度の拡充への要望。
令和5年12月22日 15時30分～16時30分	こども家庭庁	視察事項：こども家庭庁での勉強会 長官官房参事官補佐 花房様を講師として、こども家庭庁のこれからの施策及び取り組みについての説明。 この件に関しての質疑応答

行政視察報告書 (No.2)

(視察参加者必須)

報告者氏名 加藤英夫

月 日	視 察 先	視察結果 (参考となった事項、考察)
令和 5 年 12 月 22 日	内閣府	内閣府地方創生推進事務局市川事務局長へ、茶臼山動物園再整備に対する支援を要望。事務局長は既に園を視察済み。支援に対して、前向きにご検討いただけるとのこと。地方創生拠点整備に関する交付金の応募締め切りが近いので、注意をすること等のアドバイスを頂く。
	農林水産省	坂本農林水産大臣へ要望活動。防霜ファン設置に関する補助金の要件緩和に関する要望の結果、既に対策済みとのこと。告知が不十分で周知されていない可能性もあり、再度周知を徹底するとのこと。長野市担当部局に確認する。鳥獣被害防止総合対策交付金の増額を要望したことに関しては、全国的に鹿による農作物被害が増えており、対策を強化するとのこと。
	国土交通省	和田事務次官、その後関係部局から担当者にお越しいただき、要望内容の説明、意見交換を行う。事務次官からは、当初予算配分が少ないので、補正での対応がより実行的であるとのアドバイスを頂く。9つの要望事項の中で、重点項目3つに絞り込み要望。 公共交通キャッシュレス化は、全国的に要望も多いが、補正でも対応ができるので、粘り強く。B-1 地区再開発は、先日、次官は長野駅前のホテルに宿泊したとのこと。様子は把握しており、応援していただけるとの回答。水道事業への支援は、厚労省から国交省への所管換えになるので、今までのことを精査した上で、対応するとのこと。
	勉強会	こども家庭庁花房参事官補佐を講師に迎え、今後のこども施策についての勉強。国の方向性が見え、これからの長野市こども施策に反映できるのではと感じた。 後半の質疑応答では、保育士確保や入園審査の点数、給食費や学費等々、時間が短く 30 分弱の中での質疑であったが、貴重な機会となった。
	所感	これからの長野市が取り組む施策実施への予算確保のための要望活動は、重要であると再認識。市長も要望活動を行っているが、市議会議員の立場での要望は、別角度からの良いアプローチとなる。同時に、強力な人脈、パイプができ、今後も他の施策に関する質問やお願いができ、本誌にとっても財産になるのではと思う。今回も多くの方々のご尽力で成功できた活動だと思う。陰ながら、長野市を支えている人たちに感謝。

	国土交通省	2.鳥獣被害防止総合対策交付金(捕獲補助金)の増額要望について 本市では国庫補助事業を活用して野生鳥獣対策に取り組んでいるが、依然として野生鳥獣による農業被害は依然として深刻な状況である。市では独自に補助事業に上乗せしているが限界がある。鳥獣被害防止を進めるため、鳥獣被害防止総合対策交付金単価の増額をお願いしたい。 大臣からは国の状況全国の状況等説明があり、要望内容に理解を示された。 要望先対応者 国土交通省事務次官 和田 信貴 様 国土交通省事務次官室において、国土交通省和田事務次官に面会し、次の件について要望を行った。 1.公共交通機関におけるキャッシュレス化推進に対する支援について 長野市における「クルル」を「Suica」機能のある地域連携 IC カードの導入を進めている。この事業の最終年度となる令和 6 年度は多額の事業費が必要であり、国の支援が欠かせないので、十分な支援をお願いしたい。 2.市街地再開発事業に呈する支援について 長野駅前 B・1 地区再開発は駅前で都市機能が集積する地域である。この地区の再開発に社会資本整備総合交付金の十分な交付をお願いしたい。 3.水道事業に対する支援制度の拡充について 本市では水道事業の広域化を推進し、将来にわたり持続可能な経営体制を維持することを求め事業推進を図っている。 水道行政が国土交通省に移管された後も水道広域連携に対する支援制度の継続と時限措置の延長をお願いしたい。 国土交通省に対する要望については、時間への要望終了後、各担当者に出席していただき、それぞれの項目について詳細に要望を行った。
--	-------	--

行政視察報告書 (No.2)

(視察参加者必須)

報告者氏名 小泉 栄正

月 日	視 察 先	視察結果 (参考となった事項、考察)
12月22日 (金)	内閣府	要望先対応者 内閣府 地方創生推進事務局長 市川 篤志 様 内閣府地方創生推進事務局に置いて、市川地方創生推進事務局長に面会し、以下の件について要望を行った。 1.茶臼山動物園再整備に対する支援について 茶臼山動物園の整備については、地方創生拠点整備交付金やふるさと納税を活用し、動物園の魅力を向上し交流人口の拡大に成果を上げている。今後計画しているアムール虎の展示施設整備について、デジタル田園都市国家構想交付金を活用したいので、支援について要望した。 市川事務局長は、中野市の出身であり、また12月4日に長野市を訪れ、茶臼山動物園を視察されており、要望内容について、理解を示していただいた。 1月に申請をすれば、3月に交付決定となるので、手続きをしっかりとりたいとのことであった。
	農林水産省	要望先対応者 農林水産大臣 坂本 哲志 様 農林水産省大臣室において、坂本農林水産大臣面会し、次の件について要望を行った。 1.防霜ファン設置への補助要件の緩和と、新たな凍霜害対策に対する支援について 農作物被害が発生している本市では、凍霜害による被害が発生しており、一方では防霜ファン設置済みの場所では被害が軽減され、設置の有効性が確認できた。この防霜ファン設置にあたって、設置補助要件の緩和についてお願いした。

	子ども家庭庁	出席された職員 国土交通省 総合政策局 モビリティサービス推進課 課長補佐(総括) 下川 紗保理 様 国土交通省 住宅局 市街地建築課 企画専門官 栗津 貴史 様 国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部 下水道事業課 課長補佐 大上 陽平 様 子ども家庭庁では前回に引き続き勉強会を行った。 講師は 子ども家庭庁 長官官房 参事官(総合政策担当)付 企画調整係 参事官補佐(保育士) 花房 勇輝 様 演題「今後5年程度を見据えたこども政策の基本的な方針と重要事項等 ～子供大綱の策定に向けて～」について 子ども家庭審議会での議論等について報告及び動向について講義を受けた。 こども大綱が目指す「こどもまんなか社旗」についてその概要の説明を受け、子ども施策に関する基本的な方針について説明を受けた。 現在策定中の「こども未来戦略」については、決定前の段階での計画案について説明を受けた。 その中で、学校給食費無償化について課題を整理するため、自治体における取組について、全国ベースでの実態調査を行い、「こども未来戦略方針」の決定から1年以内にその結果を公表するとのことであった。そのうえで、具体的方針を検討するとのことである。 こども加速化プランについては、今後実施する具体的な施策について 詳細に説明を受けた。
--	---------------	--

国への要望活動報告書

議員名：寺沢 さゆり

日時：令和5年12月22日（金）11時30分から16時30分

内容

1、内閣府要望活動

市川 篤志 氏 内閣府地方創生推進事務局長

アムールトラの展示施設整備についてデジタル田園都市国家構想交付金（地方創生拠点整備タイプ）による支援を要望した。

- ・多くの市町村がデジタル田園都市国家構想交付金の要望を出してきている。茶臼山動物園や城山公園の子ども館など今までの支援の活用状況について先日視察した。申請が上がってきた際には対応していきたいとの回答があった。

2、若林健太衆議院議員、務台俊介衆議院議員との意見交換会

長野市の様々な課題について出来る限り対応していただけるように情報交換し、要望した。

3、農林水産省要望活動

坂本 哲志 氏 農林水産大臣

防霜ファン設置への補助要件の緩和と、新たな凍霜害対策に対する支援について、鳥獣被害防止総合対策交付金（捕獲補助金）の増額要望を行った。

- ・防霜ファン設置への補助要件についての説明十分でないので丁寧な対応をすることや、鳥獣害対策については全国的な課題であり、予算を増やして対応するとの回答があった。

4、国土交通省要望活動

和田 伸貴 氏 国土交通省事務次官

公共交通機関におけるキャッシュレス化推進に対する支援、市街地再開発事業に対する支援、水道事業に対する支援制度の拡充について要望を行った。

- ・当初予算では付けにくい、補正予算を付けて対応しているので活用して欲しい。水道事業については来年度から厚生労働省から国土交通省に所管が変わる。下水道とともにしっかり対応していくとの回答があった。

下川紗保理モビリティサービス推進課長補佐

補正予算を確保して対応しているが、全国から同じような要望が上がってきている。

粟津貴史住宅局市街地建築課企画専門官

事業の進捗状況に応じて支援できるように努力していく

大上陽平水管理・国土保全局下水道部下水道事業課長補佐

上下水道一体的に捉え国土強靱化に重点的に水道事業の重要性について考えていく。

5、子ども家庭庁での勉強会

花房 勇輝 氏 子ども家庭庁長官官房参事官付参事官補佐

「こども施策の基本的な方針と重要事項等について」

こども大綱が目指すものやこども施策に関する基本的な方針、こども施策を推進するために必要な事項、こども未来戦略などについて説明をいただいた。

くしくも勉強会の同日夕刻こども大綱が閣議決定された。

行政視察報告書 (No.2)

報告者氏名 西澤 利一

月 日	視察先	視察結果 (参考になった事項、考察)
12・22	内閣府 地方創生 推進事務 局	長野市議会新友会 国への要望活動 対応 地方創生推進局長 市川篤志氏 1 茶臼山動物園整備に対する支援について 既にこのことについては、下調べが済まされており、熱の入れようを感じた。また、推進局の事業内容についても触れられ、道の駅の推進についても要望を行い、大変有意義であった。 市川局長は、後の交流会にも参加され、和やかに交流ができた。
	農水省	対応 農林水産大臣 坂本哲志氏 1 防霜ファン設置への補助要件の緩和と、新たな凍霜害対策に対する支援について 2 鳥獣被害防止総合対策交付金（捕獲補助金）の増額要望について 特に 1 の補助要件の緩和については、共同での申請も可能とのこと、2 については、すでに新単価を作ったとのこと、我々も希望者には積極的に対応し、実現させることが重要。
	国交省	対応 国土交通省事務次官 和田信貴氏 1 公共交通機関におけるキャッシュレス化推進に対する支援について 2 長野駅前 B-1 地区市街地再開発事業に対する支援について 3 水道事業に対する支援制度の拡充について どの項目もすぐに必要な要望であるが、1 については、補正予算で対応すること、また 3 については、広域で行うことは大変重要だとのコメントがあった。
	こども家 庭庁	対応 長官官房参事官付参事菅補佐 花房勇輝氏 今後 5 年程度を見据えたこども施策の基本的な方針と重要事項等について聞いた。これは、こども大綱の策定に向けて進められている過程で意見を聴取し、大綱として定められることになる。

新友会 中央官庁要望活動報告

報告者 宮崎治夫
実施日時 令和5年12月22日(金)
要望省庁 内閣府・農林水産省・国土交通省
勉強会 こども家庭庁

長野市の諸課題を県選出の国会議員「若林健太衆議院議員・務台俊介衆議院議員」に面会して、国の政策動向と長野市の政策実施上の課題等について意見交換を行いその後、三省庁の担当者を訪問して具体的な対応策をお伺いし、要望をさせて頂いた。

1・内閣府

内閣府地方創生推進事務局長 市川篤志 様

茶臼山動物園再整備に対する支援

デジタル田園都市国家構想交付金(地方創生拠点整備タイプ)

市川事務局長は中野市出身の方で、地域行政にも精通し茶臼山のライオンの森も確認済みで、今後のアムールトラ展示施設の飼育環境に付いても前向きに検討頂けるとのお話を頂き、さらなる前進を確認できた。

2・農林水産省

農林水産大臣 坂本 哲志 様

新任の大臣に対応いただき、担当者にも直接話ができる。

・防霜ファン設置への補助要件の緩和と、新たな凍霜害対策に対する支援について

・鳥獣被害防止総合対策交付金(捕獲補助金)の増額要望について

・農地利用効率化等支援交付金等における果樹栽培者に対する成果目標設定の見直しについて

・利用権設定等促進事業の廃止に伴う農地中間管理事業への円滑な移行に対する支援について

野生鳥獣による農作物被害は、鳥獣の数増加により生息地域の拡大により、農業に関わるものに深刻な問題を投げかけている。捕獲したイノシシやニホンジカを食肉等に加工して活用する事により、捕獲者の埋設負担軽減と中山間地域活性化の仕組み作り「ジビエ振興計画」を策定し、新たなジビエ肉処理加工施設の整備着手した内容等をお話しして、国の支援・協力をお願いした。また具合的な目標として、ジビエ利用のモデル地区を整備して、ジビエ利用量を倍増させるとのお話を頂いた。

3・国土交通省

中核都市として、人口減少社会・少子高齢化社会に対応した（幸せ実感都市「ながの」）を目指して、福祉・教育環境整備、人口増進の移住・定住促進等の事業に優先的に取り組んでいる。

快適な暮らしができるコンパクトシティを目指して、中心市街地の活性化、中山間地域での小拠点づくりを始めコンパクトなネットワークな街づくり、長野駅交通拠点機能の向上、幹線道路の都市整備道路の整備、地域拠点の都市機能の充実の取組、観光振興や地域産業の活性化にむけて整備に内容準備をお話しして、都市基盤整備が進むよう国の支援、協力をお願いしてきた。

和田信貴 事務次官に直接お会いして要望事項を申しあげた。

- ・公共交通機関におけるキャッシュレス化推進に対する支援
- ・長野駅前 B - 1 地区市街地再開発事業に対する支援
- ・水道事業に対する支援制度の拡充
- ・下水道施設の改築更新に係る国費負担の拡充
- ・北長野地区の再整備に対する継続支援（都市構造再編事業）
- ・第 82 回国民スポーツ大会の施設整備に対する継続支援（社会資本総合整備事業）
- ・「防災・減災・国土強靱化のための 5 か年加速化対策」の更なる推進
- ・一般国道 18 号長野東バイパスの立体化整備の促進
- ・都市計画道路の整備に対する支援（社会資本整備総合整備事業）

総合政策局	モビリティサービス推進課	課長補佐	下川沙保理	様
住宅局	市街地建設課	企画専門官	栗津貴史	様
水管理・国土保全局	下水道事業課	課長補佐	大上陽平	様

直接対応いただき前向きな意見交換が出来有意義であった。

4・こども家庭庁

長官官房参事官（総合政策担当）付 参事官補佐 花房勇輝 様
今後5年程度を見据えたこども施策の基本的な方針と重要事項等
子ども大綱の施策に向けて

- ・こども大綱が目指す「こどもまんなか社会」全てのこども・若者が身体的・精神的・社会的に幸福な生活を送る事が出来る社会
- ・こども施策に関する基本的な方針
- ・こども施策に関する重要事項
- ・こども施策を推進するために必要な事項

新たな視点での勉強会は有意義であった。

(視察參加者必須)

[illegible]

		して、水道事業の広域化・広域連携を推進し、将来にわたり持続可能
		な経営体制を維持することが不可欠。 水道事業の基盤強化のための
		水道施設整備への下水道事業並みの補助率の引き上げと老朽施設や
		配水支管の更新など対象施設の拡大のため採択要件の緩和の要望を
		行った。

行政視察報告書 (No.2)

(視察参加者必須)

報告者氏名 和田 一成

月 日	視 察 先	視察結果 (参考となった事項、考察)
令和 5 年 12 月 22 日	内閣府	【 要望活動 】市川 篤志 地方創生推進事務局長(中野市出身)に
		「要望書」(茶臼山動物園再整備に対する支援について)を提出
		・同動物園は局長も既に視察しており、更なるデジタル田園都市
		国家構想交付金による支援を要請した。
	衆議院 第二議員会館	【 意見交換 】若林 健太代議士、務台 俊介代議士と長野市の諸課
		題について、国の新年度予算の動向を踏まえて意見交換する。
	農林水産省	【 要望活動 】坂本 哲志 農林水産大臣(熊本 3 区)に「要望書」(
		1.防霜ファン設置への補助要件緩和、新たな凍霜害対策支援 2.鳥
		獣被害防止総合対策交付金の増額 以上を説明。 3.農地利用効率
		化等支援交付金等における果樹栽培者の効果目標設定見直し 4.
		利用権設定等促進事業廃止に伴う農地中間管理事業への円滑移行
		支援)を提出
		・近年顕著な気候変動による果樹被害や、本年増加した鳥獣被害
		防止に全力で取り組む、また、スエズ運河や紅海ルートが機能不
		全化しており、喜望峰ルートは時間とコストが嵩み、食の安全保
		障に影響。食料自給率を上げることの重要性を強調された。
	国土交通省	【 要望活動 】和田 信貴 事務次官に「要望書」(1.公共交通機関に
		おけるキャッシュレス化推進支援 2.長野駅前B・1地区市街地再開発
		事業支援 3.水道事業支援 以上を説明。4.下水道施設改築更新時
		の国費負担の拡充 5.北長野地区再整備(都市構造再編事業)継続支
		援 6.第 82 回国民スポーツ大会施設整備(社会資本総合整備事業)

月 日	視 察 先	視察結果（参考となった事項、考察）
令和5年 12月22日	国土交通省	7.防災・減災・国土強靱化5か年加速化対策推進 8.国道18号長野東バイパス立体化整備促進 9.都市計画道路整備(社会資本総合整備事業)支援)を提出
		・長野駅前東口から継続して事業化している、善光寺門前までの都市開発や街並み保全支援に理解いただく。
		【要望詳細説明】①総合政策局 モビリティサービス推進課 下川沙保理 課長補佐に上記1について、和田議員から詳細説明
		・全国から要望の多い事業、令和5年度分は要望額の半額だったが補正対応した。今後も要望に真摯にお応えしたい。
		②住宅局 市街地建築課栗津 貴史 企画専門官に上記2について、寺沢議員から詳細説明
		・善光寺玄関口として特色ある、地域と一体になった街づくりは大変重要であり、賑わいの創出や活性化に向けて協力していく。
		③水管理・国土保全局 下水道事業課 大上 陽平 課長補佐(長野市出身)に上記3について、金沢議員から詳細説明
		・水道行政が令和6年度に厚生労働省から国土交通省へ移管されても広域連携についての重要性は認識している。補助率の引き上げは基本的に利用料で賄うべきとの財務省見解、国土強靱化の礎であるとの国民的理解が事業支援に有効と考える。
	こども家庭庁	【勉強会】 講演「こども家庭庁の施策・取り組みについて」
		講師 長官官房参事官付 花房 勇輝 参事官補佐

月 日	視 察 先	視察結果（参考となった事項、考察）
令和5年 12月22日	こども家庭庁	・ 令和5年12月1日にこども家庭審議会から答申された「今後5
		年程度を見据えたこども施策の基本域な方針と重要事項等」の説
		明を受ける。こども大綱の策定、大綱が目指す「こどもまんなか
		社会」の実現に向けての重要事項の確認や各種施策・取組内容に
		ついて説明いただいた。
		・ 講演当日の夕方、閣議決定予定の「こども未来戦略」(案)につい
		て、支障ない範囲で、次元の異なる少子化対策の実現に向け、こ
		ども・子育て政策の基本的考え方や「加速化プラン」、3.6兆円の
		安定的財源確保について説明いただく。
		【 考察 】非常にハードな日程であったが、どれも長野市にとって
		は、必要かつ喫緊の重要事業案件である。有意義な国への要望活
		動であった。

議員氏名 桜井 篤

- ◎11:30～11:45 内閣府へ要望活動（若林代議士、務台代議士同行）
面会者 内閣府地方創生推進事務局長 市川 篤志 氏
要望内容
1 茶臼山動物園整備に対する支援（デジタル田園都市国家構想交付金）
- ◎12:00～13:00 昼食、意見交換会（衆議院議員会館地下1階会議室）
衆議院議員 若林健太 氏、衆議院議員 務台俊介 氏
- ◎13:30～13:45 農林水産省へ要望活動（若林代議士、務台代議士同行）
面会者 農林水産大臣 坂本哲志 氏 ほか担当課長
要望内容
1 防霜ファン設置への補助要件の緩和と、新たな凍霜害対策に対する支援
2 鳥獣被害防止総合対策交付金（捕獲補助金）の増額要望
ほか2件
- ◎14:15～14:30 国土交通省へ要望活動（若林代議士、務台代議士同行）
面会者 国土交通省事務次官 和田信貴 氏 ほか担当課長
要望内容
1 公共交通機関におけるキャッシュレス化推進に対する支援
2 長野駅前B-1地区市街地再開発事業に対する支援
3 水道事業に対する支援制度の拡充
ほか6件
- ◎14:45～15:00 国土交通省の各担当課長へ上記1～3の要望内容を説明
- ◎15:30～16:30 こども家庭庁において、こども政策の勉強会
（こども家庭庁会議室） 講師：長官官房参事官補佐 花房勇輝 氏
- こども家庭審議会答申資料「こども大綱の策定に向けて」の説明を受ける
こども大綱が目指す「こどもまんなか社会」は、全てのこども・若者が身体的・

精神的・社会的に幸福な生活を送ることができる社会

- ・全てのこども・若者が、日本国憲法、こども基本法及びこどもの権利条約の精神にのっとり、生涯にわたる人格形成の基礎を築き、自立した個人としてひとしく健やかに成長することができ、心身の状況、置かれている環境等にかかわらず、ひとしくその権利の擁護が図られ、身体的・精神的・社会的に将来にわたって幸せな状態（ウェルビーイング）で生活を送ることができる社会。

そして、

- ① こども・若者が、尊厳を重んぜられ、自分らしく自らの希望に応じてその意欲と能力を活かすことができるようになる。こどもを産みたい、育てたいと考える個人の希望が叶う。こどもや若者、子育て当事者の幸福追求において非常に重要。
- ② その結果として、少子化・人口減少の流れを大きく変え、未来を担う人材を社会全体で育み、社会経済の持続可能性を高める。

そして、

- ・こどもや若者、子育て当事者はもちろん、全ての人にとって、社会的価値が創造され、その幸福度が高まることになる。

○こども施策に関する基本的な方針

日本国憲法、こども基本法及びこどもの権利条約の精神にのっとり、以下の柱を基本的な方針とする。

- ① こども・若者を権利の主体として認識し、その多様な人格・個性を尊重し、権利を保障し、こども・若者の今とこれからの最善の利益を図る。
- ② こどもや若者、子育て当事者の視点を尊重し、その意見を聴き、対話しながら、ともに進めていく。
- ③ こどもや若者、子育て当事者のライフステージに応じて切れ目なく対応し、十分に支援する。
- ④ 良好な成育環境を確保し、貧困と格差の解消を図り、全てのこども・若者が幸せな状態で成長できるようにする。
- ⑤ 若い世代の生活の基盤の安定を図るとともに、多様な価値観・考え方を大前提として若い世代の視点に立って結婚、子育てに関する希望の形成と実現を阻む隘路（あいろ）の打破に取り組む。
- ⑥ 施策の総合性を確保するとともに、関係省庁、地方公共団体、民間団体等との連携を重視する。

このほか、「こども未来戦略」案についても説明を受けた（内容の掲載は省略）

行政視察報告書 (No.2)

報告者氏名 松田 光平

※視察参加者必須

月 日	視 察 先	視察結果 (参考となった事項、考察)
令和5年 12月22日	こども家庭庁 霞ヶ関ビル22F	花房 勇輝様(こども家庭庁 企画調整係 参事官補佐)より
		「こども大綱が目指す こどもまんなか社会」と題してお話を伺った。
		将来に見通しができることで全体が暮らしやすい社会を目指す
		すべての子供・若者が伸び伸びとチャレンジできる社会を目指す
		1子供若者の権利の確保。2子供の意見を聴く体制。3LIFEステージ
		に応じた支援。4若者が幸せな社会。5こどもの視点に沿った婚活
		等の支援を考えている。このような支援を、こども未来戦略として
		年間3.6兆円の予算で実施する計画で、少子化のラストチャンスと
		考えて積極的に取り組んでいく。例えば、円安や子育て費用の高騰
		が少子化につながっているため、一時金を50万円支援するとともに
		第三子以降には手当を2024年12月から増額を実施。出産子育て
		給付金10万円は、毎月塾や参考書代で2万円以上/一人当たり出費
		していることを鑑み継続していく。子育て終了後の支援としては、
		リスクリングへの積極的個人への支援や、年収130万円の壁と言わ
		れる年収の壁を意識しなくても働ける制度に変える。
レクチャーに対する感想		子育て支援の子供部屋を持てる様な施策として、住宅金利を子供
		の数により変化させるなどの支援も盛り込んでいる。併せて保育士
		不足の現状で保育士の確保対策や保育の質の向上を図ると伺った
		幼稚園私学助成園が計画に組み込まれてない。支援が漏れる可能性を危惧する。
		年間3.6兆円の予算の財源確保をして、政府は説明する必要がある。

2024 年 1 月

新友会

小泉 会長 様

市川和彦 様

国への要望活動を実施して

2023 年 12 月 22 日に実施した国への要望活動に関する所感は下記のとおりです
記

1、国土交通省関係

「公共交通キャッシュレス化推進」、「長野駅前 B-1 地区開発事業支援」、水道事業支援」について行ったが、注視した事は県庁所在地長野市の駅前に関しては人口減少時代を迎える中、経済活性化と住民活力の中心地と成る長野駅前 B-1 市街地再開発について強く要望する必要性を改めて強く認識した。

2、農林省関係

「防霜ファン設置」の補助要件緩和と「新たな凍霜害対策」、「鳥獣被害防止」支援を行った。共に長野市の現状としては必要な案件であったが、私的には異常気象に伴う農作物生産として、休耕地活用を目指すためにも AI を活用した土物生産から水耕生産への転換を国策として推進する事の必要性を改めて感じた。ただ、今回は触れられなかったが次回の要望案件として必要と考える。

3、内閣府関係

「茶臼山動物園再整備」支援に関しては、具体的に何を行う必要が有るかを明確に示す必要が勝ったと考える。

4、その他

子育て支援に関する勉強会において保育所・幼稚園への兄弟同一施設への通園について説いた。国の基準緩和の必要性が有る事を担当者も認識している様だが、実現できることを改めて願う次第。

総論

これまでも実施してきている長野市議会市政与党会派としての国への行政要望。各市町村の首長なりが行う事は通例としてあるが、市議会の代表としてではなく、議会会派が独自に多数で要望活動を行う、こういった例は大変珍しいとの事であった。要望事項として長野市の予算計上の補助の一役に成る事を願う。

以上

行政視察報告書 (No.2)

報告者氏名 青木 敏明

※視察参加者必須

月 日	視 察 先	視察結果 (参考となった事項、考察)
12月22日	内閣府	・内閣府地方創生推進事務局 事務局長市川 篤志氏「茶臼山動物園再整備に対する支援」について要望
		デジタル田園都市国家構想交付金（地方創生拠点整備タイプ）での茶臼山動物園の再整備への支援をお願いする。
		市川事務局長は既に茶臼山動物園の現状を視察されており、再整の支援について前向き、積極的に支援するとのこと。
	衆議院第一議員会館	昼食・若林健太衆議院議員、務台俊介衆議院議員との意見交換会
		今回の各省庁への要望事項について、金沢新友会幹事長より、両代議士へ内容説明。
		各要望項目について、意見交換と今後の取り組みについて両代議士から説明を受ける。
		・若林代議士、務台代議士にご同行頂き、以下省庁へ要望活動を行った。
	農林水産省	坂本哲志農林水産大臣
		①防霜ファン設置への補助要件の緩和と、新たな凍霜害にたいする支援他3点の要望（要望項目別紙）を参照
		坂本農林水産大臣は農政通の衆議院議員。要望についての理解度が高く要望実現に向けて省内で前向きに検討を頂けるとのこと。
	国土交通省	国土交通省 和田信貴事務次官
		長野駅前 B1 地区市街地再開発事業に対する支援・公共交通機関におけるキャッシュレス化推進に対する支援他7点について要望
		和田事務次官は長野駅前 B1 地区を既に視察確認済み。
		長野駅から善光寺へ続く長野市の顔としての位置づけや意味についてご理解を頂いていた。力強いご支援を要望。
		当初予算で十分予算が確保できなかった事業については、補正予算の有効活用をと提案して頂いた。
	子ども家庭庁	勉強会 総合政策担当 花房 勇輝氏
		子ども家庭庁の施策・取り組みについて 当日夜に閣議決定予定のこども大綱について勉強

行政視察報告書 (No.2) (視察参加者必須)

報告者氏名 箱山 正一

月 日	視 察 先	視察結果 (参考となった事項、考察)
令和5年 12月22日	11:30～ 内閣府地方創生 推進事務局にて	【要望活動】・・・若林代議士同席 内閣府 地方創生推進事務局・事務局長 市川篤志 氏 参加：新友会議員 (14名) ① 茶臼山動物園再整備に対する支援について ⇒デジタル田園都市国家構想交付金による支援の要望
	12:00～ 衆議院議員会館 地下1階第2集 会室にて	【昼食・意見交換会】 衆議院議員 若林健太 氏/衆議院議員 務台俊介 氏 参加：新友会議員 (14名)
	13:30～ 農林水産省1号館 3階大臣室にて	【要望活動】・・・若林代議士、務台代議士同席 農林水産省・農林水産大臣 坂本哲志 氏 参加：新友会議員 (14名) ① 防霜ファン設置への補助要件の緩和と、新たな凍霜害対策に関する支援について ② 鳥獣被害防止総合対策交付金の増額要望について ③ 農地利用効率化等支援交付金における果樹栽培者に対する成果目標設定の見直しについて ④ 利用権設定等促進事業の廃止に伴う農地中間管理事業への円滑な移行に対する支援について
	14:45～ 国土交通省3号館 4階事務次官室 にて	【要望活動】・・・若林代議士同席 国土交通省・事務次官 和田信貴 氏 参加：新友会議員 (14名) 1、公共交通機関におけるキャッシュレス化推進に対する支援 2、長野駅B-1地区市街地再開発事業に対する支援 3、水道事業支援制度の拡充について
	15:30～ こども家庭庁長官 官房第一会議室 にて	【勉強会】・・・若林代議士同席 こども家庭庁・長官官房参事官 補佐 花房勇輝 氏 参加：新友会議員 (14名) 『今後5年程度を見据えたこども施策の基本的な方針と重要事項』 ～こども大綱の策定に向けて～

〈所感〉

- ・茶臼山動物園への支援については、市川事務局長自ら現地を訪れていただいたそうで、雄大な景色に溶け込むように動物たちを展示する動物園の魅力を直接肌で感じていただいたようで、話が早かった。
- ・農林水産省は大臣が替わったばかりではあるが、大変農業に精通した大臣で、長野市の農業の課題についてよく理解されており、我々の要望に共感をもって受けとめていただけたのではないかな。
- ・国土交通省はそれぞれの要望に対し、直接担当者からコメントをいただき、それぞれ前向きな答弁をいただけたと感じている。
- ・昨年4月に設置された「こども家庭庁」であるが、文部科学省とも密に連携を図りながら、総理大臣直属の機関として各省等と横ぐしを指す体制になっている。
- ・今回も新友会がこのように全員で要望活動を行う事は大変意義のあることと感じた。

以上

行政視察報告書 (No.2)

報告者氏名 西脇 かおる

※視察参加者必須

月 日	視 察 先	視察結果 (参考となった事項、考察)
令和5年 12月22日	内閣府地方創生 推進事務局 要望活動	市川事務局長に面会し、茶臼山動物園再整備に対する支援 (デジタル田園都市国家構想交付金 (地方創生拠点整備タイ プ)) について要望。過日、市川事務局長が茶臼山動物園を視 察してくださったとの事で、大変前向きなご答弁でした。 令和5年度上半期来園者数が過去最高となり賑わいをみせてい る、さらなる賑わいの創出と交流人口の拡大に向けアムールト ラ飼育展示施設建設の実現に向け強く要望しました。
	農林水産省	坂本大臣に面会し、防霜ファン設置への補助要件の緩和と、新 たな凍霜害対策に対する支援・鳥獣被害防止総合対策交付金 (捕獲補助金) について要望。防霜ファン等については県との 連携を密にして欲しいとの事でした。
	国土交通省	和田事務次官に面会し、公共交通機関におけるキャッシュレス 化推進に対する支援・長野駅前 B・1 地区市街地再開発に対する 支援・水道事業に対する支援制度の拡充を要望。次官が B・1 地 区を御視察くださったとのことで、大変前向きなご答弁があり ました。各要望に担当の課長補佐3名に詳細をお伝えする事も でき良かったと思います。公共交通機関におけるキャッシュレ ス化推進の予算は、希望する自治体が多く確保が難しいが、補 正予算で補っていくとの前向きなご答弁がありました。
	こども家庭庁	花房参事官補佐に面会し「今後5年程度を見据えたこども施策 の基本的な方針と重要事項等〜こども大綱の策定にむけて〜 2030 年までが日本のラストチャンスであり加速プランに取り 組んでいく。大枠の説明をいただく、具体的な方策については これから。今後、各自治体、現場の職員の負担増が懸念される。

行政視察報告書 (No.2)

報告者氏名 本木 晋

※視察参加者必須

月 日	視 察 先	視察結果 (参考となった事項、考察)
12/22	内閣府地方創生 推進事務局	中野市出身の市川篤志事務局長への陳情では、茶臼山公園再整備に対するデジタル田園都市国家構想交付金での支援を要望。 市川事務局長ご自身も、今月現地を視察しており、来園者が増えている当園に対しての理解を頂き、前向きな回答を頂く。 デジ田交付金の長野県担当者もご紹介いただき、申請のスケジュール等の確認も頂けた。
	農林水産省 坂本哲志大臣	防霜ファン設置、凍霜害対策に対する支援を要望。 熊本出身の坂本大臣は中山間地の課題も承知しておるものの、全国で同じ課題が報告されていることを前提に、支援についての仕組みを作っている最中であり、法整備を整えたうえでスピード感をもって対応するとの返答。
	国土交通省 和田信貴事務次官	公共交通機関におけるキャッシュレス化、長野駅前 B・1 地区市街地再開発事業、広域上下水道に関する要望を行った。 和田次官は長野県に思い入れがあり、とても親身に聞いていただいた。全国で同様の要望が多く、毎年横一線の本予算では対応することが難しいため、補正予算を上手に活用するようにとのアドバイスがあった。アドバイスを真に受ければ、陳情のタイミングは夏が良いのではと感じる。
	こども家庭庁 花房勇輝参事官 補佐	花房参事官補佐による 40 分の講演と質疑応答 20 分。 「こども大綱の策定に向けて」のテーマであり、講演内容は実に多岐にわたった。むしろ、何でも全てやります的な内容で、どの部分にどのくらいの予算で、優先順位もまだまだ決まっていない状況であった。しかし、質疑応答にてリスクニングについてお聞きしたところ、予算の流れについての構想はできているようだった。来年度に給付率拡大するための法案を通常国会に提出するとのことで、とても期待できる内容であった。

政務活動費支出命令書(会派支出)

新友会

会派名

支払日	√ 令和 5年 12月 20日			
支払先	[Redacted] ・ [Redacted]			
活動に要した経費	使 途 区 分	経費の内訳、算出根拠等		金 額
	(該当項目に○)	賃 金	令和5年度臨時増俸 [Redacted] 100,000円	100, 000円
	研究研修費		令和5年度臨時増俸 [Redacted] 100,000円	100, 000円
	調査旅費			
	資料作成費			
	資料購入費			
	広報・広聴費			
	人 (件) 費			
	事務所費			
	その他の経費			
合 計				200, 000円
(領収書添付欄)				

新友会職員の臨時増俸について

1. 対 象 職 員 [REDACTED]
2. 対 象 期 間 令和5年1月1日～令和5年12月31日
3. 支 給 金 額 100,000円
4. 支 給 年 月 日 令和5年12月20日

令和5年度 新友会職員の臨時増俸については、
上記のとおり支出する。

令和5年12月20日

長野市議会新友会 会長

い ぶ 菜 正

上記金額領収致しました。

令和5年12月20日

氏 名

[REDACTED]

新友会職員の臨時増俸について

1. 対 象 職 員 [REDACTED]
2. 対 象 期 間 令和5年1月1日～令和5年12月31日
3. 支 給 金 額 100,000円
4. 支 給 年 月 日 令和5年12月20日

令和5年度 新友会職員の臨時増俸については、
上記のとおり支出する。

令和5年12月20日

長野市議会新友会 会長

正 栄 久 美

上記金額領収致しました。

令和5年12月20日

氏 名

[REDACTED]